

明日に

明日に向かって

多治見陶都ライオンズクラブ

広 報 誌

Vol.

29

2014年11月発行

何から



↑ 修道院ワインフェスタ家族例会
← 東北物産販売事業
11月 多治見修道院



風鈴景観事業
7月29日～8月5日
多治見橋にて



2014～2015 三役

「奉仕と友愛で築こう
クラブの絆」



会長 L. 若尾 敬一郎

「奉仕と友愛で築こう クラブの絆」

このスローガンの下、まずは例会に一人でも多く出席して頂き、健康で楽しい例会にと思えます。各委員会の事業を行う中で会員皆様の協力をお願いし進めていきたいと思えます。

地域社会での奉仕活動を通じて市民参加して頂く事が、多治見陶都ライオンズクラブのPRに繋がるのではと思えます。

会員の相互信頼を深める事が、会員維持が、重要と考えます。会員増強については大変だと思えますが、一人でも多く新しい仲間が出来る様に…。

今年一年の御支援御協力を宜しくお願い申し上げます。

新年度の抱負

幹事 L. 加藤 友彦



今年度若尾敬一郎会長の下、クラブ幹事を務めさせていただく事になりました。3年前、クラブ設立20周年の年に右も左も解らぬまま、大嶽会長・黒肱幹事の下で会計を務めさせていただき、怖い物知らずに会務を務めた事が今になって脚が竦む思いで日々を過ごしております。若尾会長からの指名から始まり、幾度かの予定者会議を経て、私自身正直不安と緊張の中から新年度を迎え、まだ僅か数回の理事会・行事、そして例会をこなしたに過ぎませんが、額から汗が噴き出す思いで反省する事ばかりです。それでも素晴らしい

諸先輩、仲間にも困まっている事を日々実感する今日この頃です。まだ船出したばかりですが、若尾会長の航海を吉川会計と共にしっかりオールを漕いで1年の航海を終えて無事に港に帰る事を目標に頑張っけてゆく所存です。今年1年、充実したクラブ運営を第1に、微力を尽くしてまいります。クラブ会員皆様の温かいご指導・ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。

新年度の抱負

会計 L. 吉川 厚志



本年度会計を仰せつかりました。入会させて頂いてまだ3年半なのでライオンズクラブの予算組だけでなく運営についてもわからないことばかりでした。予定者の時に予算を組む段階では過去のデータを比較して会長、幹事、事務局に教えて頂きながら進んでまいりました。ライオンズクラブの規則や制約のなかで、皆さまの会費を適正に処理していきたいと思っております。現在陶都ライオンズクラブは非常に限られた予算の中で運営されていることも理

解出来てきました。又、会計はクラブ執行部三役ということで重責を感じております。複合や地区への行事に参加することも多く、他クラブとの交流や調整などありますが、会長、幹事とともに1年間精一杯努めさせて頂きますので御支援、御指導の程宜しくお願い申し上げます。

2013～2014 三役

一年を振り返って



会長
L. 兼松 伸一

会長就任当初はクラブ一丸となって汗をかくアクティビティを行います！ と張り切ってはみたけれど、外で事業（アクティビティ）を行うといつも雨！ 普段の心がけが悪いのか、7月に震災の被害を受けて数年経過した南三陸町に中学生のメッセージを書いた風鈴を届けに行った際など、警報が出る始末。雨男！！ とメンバーからの冷たい視線を感じながらの1年間でした。

しかし、こんな悪条件の下でも多くの方々に参加協力していただきましたのは感謝の極みでございます。あとは1年間、前会長として若尾会長の事業を微力ながらサポートさせていただきますので宜しくお願い致します。

1年間どうも有難うございました。

一年を振り返って



幹事
L. 西尾 太志

「知恵・情熱・継続・楽しく皆で奉仕活動！」のクラブスローガンのもと、会員の皆様には一年間大変お世話になりました。自分のようなものがお声をかけて頂けるとは思っていませんでした「幹事」という重職と天候に戸惑い・苦しみながらも兼松会長の決断力と包容力、そして熱い想いに頼ってばかりの一年間でありました。また、本当にライオンズクラブの活動とクラブ運営に関して勉強不足であることを痛感した一年間でもありました。皆様から頂いたこの貴重な経験を生かしていけるよう今後の活動に繋げていきたいと思えます。一年間本当にお世話になり有難うございました。

一年を振り返って



会計
L. 黒 肱 功 蔵

本年度、初めて会計という大役を務めさせていただきましたが、兼松会長、西尾幹事のもと、皆様のご協力により、無事一年終えることができました。ありがとうございます。兼松会長が掲げられたスローガン「知恵・情熱・継続 楽しく皆で奉仕活動」も、いろいろな事業を通して達成できたのではないかと思います。しかしながら、自分自身は、兼松会長、西尾幹事に頼りっぱなしの事も多く、反省しております。今年度の貴重な体験を活かし、今後も、多治見陶都ライオンズクラブのメンバーとして、「WeServe」の精神で取り組んで参りたいと思えます。

新入会員のご紹介

株式会社 トータル・サービス

代表取締役 中田 敏明 Nakata Toshiaki



新入会員の中田敏明です。大学卒業後、関東の企業に就職し十数年務めたのち脱サラをして三十半ば過ぎで地元多治見に帰ってまいりました。

多治見に帰ってきてから二十数年、現在に至るまで仕事オンリーの生活をしてきたため、ライオンズクラブのような団体とは全く無縁の環境でしたが、まったく未知の世界に飛び込んできましたので右も左もわからない状態ですが、地元の為、また社会の為に頑張っていく所存ですのでご指導の程よろしくお願いたします。



2013-2014 年度 主なアクティビティ・行事

- 7月 会員誕生記念品としてエンブレム配布 新会員手帳配布
- 7月・8月 夏の風物詩・川辺景観風鈴事業
- 8月 街角木かげ清掃事業
ガバナー公式訪問記念事業
①社会福祉事業として多治見市へ15万円寄付
②青少年育成事業として3 ZLQ事業助成金15万円
- 9月 BS・GSとの清掃奉仕例会
(台風の為修道院にて活動報告・助成金贈呈のみ)
- 10月 防災講師例会
- 11月 修道院ワインフェスタ家族例会・東北物産販売事業
東洋東南アジアフォーラム(シンガポール)2名参加
- 12月 川地家でのベリーダンス忘年例会
- 1月 健康講師例会(名古屋グランパスエイト)
- 1月・2月 応急手当普及員講習会
- 2月 チャーターナイト記念家族移動例会
(ヒルトン・美女と野獣観劇)
- 3月 小中学校9年間皆出席者表彰
救命講座受講例会・タルボへの助成金贈呈
- 4月 家族移動例会(修道院にてBBQ)
多治見市防災講演会助成
- 5月 自閉症・レオクラブへの助成金贈呈
- 6月 東北物産販売売り上げとドネーションを仙台こども教育ライオンズ財団へ寄付
- 7月 国際大会(カナダ・トロント6名参加) L.山田實紘国際第1副会長就任



劇団四季『美女と野獣』観劇



街角木かげ清掃事業



ベリーダンス忘年例会



家族移動例会



- ホスト L. 五島達明
- 来日生 Amber van der Sande
- 国名 スウェーデン



7月12日(土)

セントレアお迎え、めんたいパーク、刈谷サービスエリアで観覧車、回転寿司。Amber は、元気に登場し、最初から明るい子だとわかったので、私たちも安心してお出迎えができました。回転寿司にとっても興味を持っていました。

7月13日(日)

ライオンズ歓迎会
 (焼き鳥、流しそうめん)、スーパーで買い物。
 プリクラ、カラオケ(同世代の高校生の姪っ子も一緒に)
 →カラオケで食べたポッキーがお気に入り。
 皆で歌って盛り上がりました。おせがき(自宅)→皆で夕食



7月14日(月)

土岐アウトレットモール→レストランのショーウィンドウに並んでいる食品サンプルにとっても感動していました。
 ホワイトハウス 社内見学

7月15日(火)

南山国際中学・高校見学(クラスで授業体験・アメリカからの留学生と一緒に昼食(カレーうどん)作り・合唱コンクール観賞)



7月16日(水)

名古屋にて、ラシック・パルコでショッピング名古屋科学館・プラネタリウム見学テレビ塔展望台→高い所からの景色を見るのが好きで、興味を持ったものについて、たくさんの質問を受けました。

7月17日(木)

名古屋城 徳川園→前回に見た景色の中にあった名古屋城を見学したいという本人の希望により、連れて行きました。

日本の歴史にも触れてもらえてよかったですと思います。

7月18日(金)

名古屋駅までキャンプへお見送り



7月26日(土)

名古屋駅 お迎え

町内夏祭り→出店の焼きそばがお気に入り。盆踊りに積極的に参加しました。

7月27日(日)

陶芸教室で作品作り



大倉様宅にて食事会 (BBQ、もんじゃ焼き)

土岐 花火大会 浴衣を着て、花火大会に行き、お祭りの屋台で食べ歩きをし、とても楽しそうでした。



7月28日(月) 次のホストファミリーと一緒に名古屋で昼食・お見送り

来日生のエンバーは、とても明るく素直な子で、一緒に過ごした10日間は、我が家にとっても、有意義な時間でした。

第一日目の朝、「グッドモーニング」っと声をかけたら、「オハヨー」と日本語で返ってきたので思わず笑ってしまいました。(他の日本語はほとんど話せませんでした…)

家の中の物や、外出先でもいろいろな事に興味を持ち、沢山の質問を受けました。お互い言葉だけでは、全て通じ合うのは難しかったですが、コミュニケーションを重ねていく中でなんとなく気持ちがわかり合えてきた気がします。食後の片付けや洗濯も進んでやってくれました。

今回の受け入れて、家族や親戚、友人、そしてライオンズの皆様のお力添えで、無事ホストファミリーとしての役割を果たせた事、多くの体験が出来た事など、たいへん感謝しております。ありがとうございました。

編集後記 2014~2015年度 YCE・PR委員会



当クラブとして、夏季 YCE 来日生受け入れに際しまして YCE 生歓迎会開催等、ご尽力いただきました関係者の皆様には大変お世話になりました。

おかげをもちまして、スウェーデンからの来日生エンバー (17 才) は、日本の文化に触れ日本人のもてなしの心に感動もし、貴重な体験ができ、帰国の途につくことができました。我々もエンバーと交流することで、教えられることも多く短くとも貴重な国際親善ができたことを、嬉しく思います。

最後に 29 号発行に際しまして、ご協力いただきました皆様に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。